

支えあう街

発行責任者 鶴ヶ谷地区社会福祉協議会
会長 佐藤 泰彦

人生100年時代 地域福祉活動に求められること

厚生労働省から2019年7月発表された、日本人の平均寿命は、男81.25歳 女87.32歳とありました。平均寿命がのびてきたのは、日本人の三大死因である、がん、心疾患、脳血管疾患などの死亡率の低下によるものといわれています。さらに健康意識の高まりでこれからも寿命が延びる可能性があると分析されております。

高齢者が、健康で暮らせる長寿社会を実現するための課題は様々有ると思います。医療や福祉、介護などの施設的环境面、また当人の労働環境や老後の収入や貯蓄の状況などにも大きく影響を受けることと思います。

『老後2,000万円問題』で、一時期世間は騒然となりましたが長寿社会へ向け、この問題が再燃する可能性が有ります。

2007年(平成19年)に日本で生まれた子ども(現在13歳)の半数は107歳まで生きるだろうとの内容の本を出版し、ベストセラーになった話があります。

長寿社会の到来と共に、生活スタイルが多様化する中で家族間や地域コミュニティのつながりが弱まり、高齢者の孤独感が高まり、日常不安を抱く人が多くなっていくことは明らかなです。一定の生活リズムを持ちながら生き生きと安心して暮らしていくため、日常生活の基盤である地域において、問題解決を図ることが重要です。

公的サービスの利用には限界がありますので、鶴ヶ谷地区社協では、これらに加えて、支援を必要とされている方の気持ちを大切に、支え合いの仕組みを作ったのが、ネットワーク活動なのです。

人生100年時代は、このネットワークを上手に生かして、いきいきと安心して暮らせる長寿社会を迎えましょう。

向いへ三軒両隣

地域の中での民生委員活動

鶴ヶ谷地区内で活動する団体の中に、東と西の民生委員児童委員、略称『民児協』があります。その会に所属している私たち民生委員児童委員は、『身近な相談相手』として日々活動を続けております。その活動の中で何か問題事例が発生すれば決して一人で解決せず、他の委員に相談したり、鶴ヶ谷地域包括支援センターや宮城野区役所の担当部署につなぐという『つなぎ役』に徹するという姿勢をとっております。

近年、当地区民児協では、定員不足により欠員状態が続いているため地域の皆さんにはご迷惑をかけているものと思います。私たちの活動は、人のために何か少しでも役立ちたいという気持ちはありながらも、より深く地域の事を知ることができ、地域の方と新たな人間関係が構築されるなど最終的に自分のためにもなります。

私たちと一緒に活動してみませんか？

この場をお借りし、民生委員児童委員として活動してみたい方は是非ご連絡ください。

今後とも当民児協に対し、ご指導、ご協力をよろしくお願いいたします。

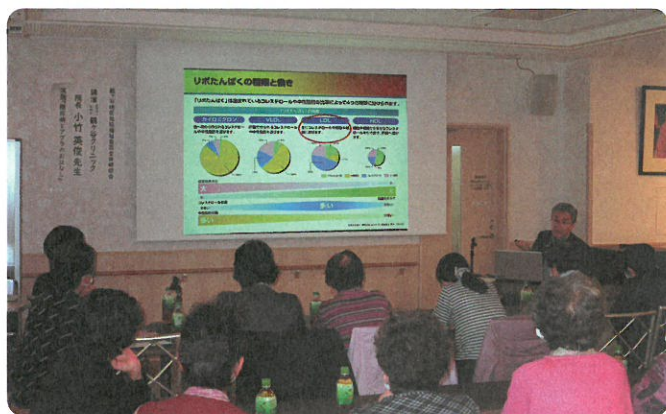
鶴ヶ谷東地区民生委員児童委員協議会

会長 三品 恵一

福祉委員全体研修会に120名参加

令和元年11月20日(水)ハートケア鶴ヶ谷にて鶴ヶ谷地区社会福祉協議会主催の福祉委員全体研修会が各ブロックから福祉委員・社協関係者合わせて120名の参加をいただき開催されました。

まず、鶴ヶ谷クリニック院長 小竹英俊先生に「糖尿病とアブラのはなし」と題して講演をしていただきました。`からだ`に良いからといって偏った食材だけを摂るのではなく、バランスの良い食事、適度な運動、そして人とのかかわりをたくさん持ち、楽しく過ごすことが大切である。テレビや雑誌などの情報に惑わされることなく、時には薬の力を借りる必要もあると教えていただきました。続いて、小地域ネットワーク活動報告に移り、三町内のコーディネーターの方に活動の発表をしていただきました。個人情報の取り扱いがネックとなって、支援がなかなか進まない場合があるという町内。老人会と子供会で交流している町内。月に一度民生委員と福祉委員が情報交換をしている町内など、福祉委員みなさんの日々の活動が報告されました。



六丁目東ふれあい昼食会〔ふれあい交流会〕



令和元年10月18日(金)鶴ヶ谷六丁目東町内会の『ふれあい昼食会』が鶴ヶ谷東コミュニティーセンターで開催されました。60歳代から90歳代と幅広い年代のみなさん、41名の方が参加されました。アトラクションとして桐朋学園大学卒、高見秀太郎さんによる『Herat to Herat Concert』と題した、ピアノ演奏を楽しんだり、みんなで一緒に歌ったり、クイズなどで約2時間、食事と歓談！とてもすてきな時間を過ごしました。



鶴ヶ谷市民センターまつり

令和元年10月26日(土)市民センターまつりが開催されました。

鶴ヶ谷地区社会福祉協議会では社協活動のQ&Aパネル展示、福祉活動DVD放映、赤い羽根共同募金の募金活動、無料コーヒーサービスを出店。今回は、過去最高450杯のコクと香り高い、美味しいコーヒーを提供できました。

又、赤い羽根共同募金箱に、多くの皆様から募金の協力をいただき、誠にありがとうございました。



第7回鶴ヶ谷地区福祉ネットワーク交流会

令和元年11月8日(金)鶴ヶ谷二丁目中央集会所において、鶴ヶ谷地区福祉ネットワーク交流会が開催されました。交流会も今回7回目を迎え、福祉活動に携わる鶴ヶ谷地区各種福祉団体の皆様にお集まりいただきました。親しい相互関係を築き、更に地域の福祉力を高める為の研修と懇談会を行いました。研修では保健師の佐藤真奈氏から『感染症への対応』と題して講演をお願いしました。クイズ形式の基礎知識問題“みやびょん”が出題され、正答率は良かったようでした。その後、懇親会に移り、交流の輪が一層広がりました。

今年に入り猛威を振るい始めた“新型コロナウイルス”。この『感染症への対応』の講演は大変タイムリーな研修となりました。



令和元年度主な活動内容

◆定期評議員会の開催	4月20日	◆福祉委員全体研修会	11月20日
◆新任福祉委員研修会・委嘱状交付	6月13日	120名参加	
福祉委員数 189名(新任 10名)		◆鶴ヶ谷地区福祉ネットワーク交流会	11月 8日
◆社協会費納入説明会	6月22日	54名参加	
◆各種団体への助成金交付(7団体に交付)	7月12日	◆社協会員増強運動と赤い羽根共同募金活動結果	
◆赤い羽根共同募金説明会	9月20日	社協会費計 1,826,000円 区社協へ全額納入	
◆コーディネーター会議開催	9月・3月	共同募金計 1,503,844円 区社協へ全額納入	
◆福祉委員ブロック会議開催	9月・3月		
◆鶴ヶ谷市民センターまつり参加	10月26日	◆役員会2回・常任理事会13回開催	

‡ 受賞おめでとうございます ‡

仙台市社会福祉協議会会長表彰
加藤秀兵様 佐竹順子様 櫻井優子様

第54回仙台市社会福祉大会
地域の福祉活動を積極的に推進し住みよいまちづくりに貢献
3名が仙台市社会福祉協議会会長表彰を受賞されました。

鶴ヶ谷団地整備事業第2ラウンド始動

2丁目第1市営住宅の整備も完了し、アバイン前の歩道橋も撤去され、懸案であった鶴ヶ谷団地入り口交差点の右折専用レーンと時差式信号の共用開始と鶴ヶ谷保育所の民営化と移転新築。

今年からは、遅れていた6丁目第2市営住宅建替え工事が着手となり、次々と整備事業が進んでいます。これから大きく進化する鶴ヶ谷から目をはなすことができません。

令和元年度鶴ヶ谷地区社会福祉協議会役員

役 職	氏 名	役 職	氏 名	役 職	氏 名	役 職	氏 名
会 長	佐 藤 泰 彦	常任理事	横 田 孝 子	常任理事	中津川 幸三	理 事	赤 間 園 子
副 会 長	中 村 仁	常任理事	大 滝 一 彦	常任理事	竹 内 敦 子	監 事	阿 部 眞 伍
副 会 長	浅 野 昭 子	常任理事	渡 邊 恵 子	理 事	浅 野 昌 朗	監 事	秋 葉 文 雄
副 会 長	木津谷 恭規	常任理事	桐ヶ窪かめよ	理 事	高 野 栄 二	鶴ヶ谷地区共同募金会 会 長 木津谷 恭規	
常任理事	三 嶋 武	常任理事	相 澤 秋 夫	理 事	大 越 敏 男		

社会福祉協議会は、明るく住みよい街づくりのため鶴ヶ谷地区内の様々な福祉事業を
皆様の協力をいただきながら、行っている社会福祉法人です



社会福祉協議会会費が地域の福祉活動を支えています

令和元年度 鶴ヶ谷地区社会福祉協議会特別賛助会員

(順不同・敬称略)

- 一丁目東区** ・浅野昌朗・水口文知・高橋綿二・中辻英次
- 一丁目 西** ・佐藤将明・長澤憲康・山川すみ・東海林恒英・菊地 稔・鈴木 忠・鈴木修二・小梨孝成・木村 昭・池町まり子
・横田節夫・武田節子・堀田寿一・生天目忠繁・後藤東陽・瀬戸康夫・小倉正典・高地照夫・村上和行・及川 亮
- 二丁目中央** ・高野栄二・高野 都・横澤行夫・鈴木武志・井上正男・勝又鈴子・相沢貴史・工藤 豊・鈴木幸子・庄子能永
・荒屋四郎
- 二丁目 西** ・木村敦弘・石井英之・山下常雄・福田良宏・佐久間 洋
- 四 丁 目** ・水戸 烈・和山正次郎
- 四丁目 東** ・谷津茂徳・飯田勝男・中村英二・曾根忠夫・内藤秀夫・村井韶子・本堂郁郎・石井哲一・渡辺衣子・笹井 玲
・高中道子・鶴田恵子・安彦進一・黒井光男・佐藤 敬・佐藤博子・菅原 誠・高橋 勲・小出玲治・狩野さみゑ
・飯田勝志・中村 仁
- 鶴ヶ谷 北** ・渡部 剛・谷村 正・佐藤和夫・佐藤千代・田代良二・設楽秀悦・亀田正勝・大方高志・千田 登・及川 孝
・佐藤秀明・糸井仁之助・佐藤信子・武田美津子・笹原雄記・佐々木徳夫・高橋 順・伊藤かよ子・渡邊恵子
- 五丁目団地** ・佐藤正尚・板橋俊穂・伊藤信介・中津川美佐子・中津川幸三
- 六丁目中央** ・松谷幸男・吉野祐吉・竹丸吉之助・山本良子・日下廣好・千葉孝子・佐藤真弓・高野悦子・佐藤美恵子
・稲葉 新
- 六丁目 睦会** ・竹内敦子
- 六丁目 北** ・千葉良雄・後藤早苗・大和ひろみ
- 六丁目 東** ・菅野茂雄・秋保悟司・伊藤静香・江本忠朗・遠藤一隆・遠藤幸政・小田中 淳・早坂亀三男・須藤キクヨ
・遠藤 正・大槻さき・大沼宣子・加藤進一・菅野一江・木村国子・佐藤静子・佐藤泰彦・嶋 勝己
・嶋 住子・清野正一・首藤恵治・高相紀夫・高橋英一・千葉憲治・千葉千世子・中村正道・早坂登志子
・藤田俊雄・藤田紀子・松本泰伊・三澤一晃・三嶋ゆみ子・宮澤郁子・守屋 稔・山田 茂
- 七丁目南区** ・千葉輝男・千葉昭吉・桐ヶ窪謙一・安東光雄・池田和夫・伊藤信一・関 智之・桐ヶ窪かめよ
- 七丁目北区** ・主藤克郎・柏原信義・佐藤忠夫・浅野哲彦・秋葉辰雄・菊地新喜・西塚紀恵・佐々木照明・芳賀智嘉子
・渡部謙治・秋葉時子・寺島多恵子・佐藤健一・阿部 達・佐藤栄男・佐竹和子・千葉忠司・千葉達子
・遠藤 博・田村義孝・大越敏男・佐竹真義・熊谷良一・坪井 敏・本多 毅・菅原幸也・萩原鉄雄
・植村暢子・小林 勇・金井和子・砂金正泰・松元弘子・浅野昭子
- 八 丁 目** ・村上太一・相原勝雄・高橋 功・久米正彦・齋藤幹夫・境亀一郎・北館静子・佐藤晃郎・犬飼信二・三浦 智
・相澤 浩・桑村正毅・菅原真吾・渡部喜志雄・菱谷ふみ子・阿部眞伍・阿部竹子・伊藤紀男・下山田定敬
・岩部咲子・浦山郁夫・齋藤匡博・渡辺義之・片桐京子・遊佐秀行・小館公子・伊藤公二・宮川忠行・升谷 弘
・菅原雄孝・川井一男・山川タキコ・佐藤敏郎・佐藤睦子・佐竹正身・佐竹順子・高橋澄子・匿 名
- 鶴ヶ谷** ・横田しげ子・横田由美子・横田洋子・阿部すえ子
- 東 民 児 協** ・三品恵一・佐々木一之・三嶋 武・鈴木里美・伊藤特男・橋元節子・三澤信子・眞壁弘子・伊藤とよ子
・秋葉文雄・高橋清子・菅原良子・赤間園子・木津谷恭規・山田順子・菅野隆二・相澤秋夫・穴戸淳子
- 西 民 児 協** ・佐々木剛一・三好智子・横田孝子・菊地 章・小川秀子・川村正道・木皿ちや子・菅田百合子・西村庄太郎
・會田敦子・大瀧一彦・飯塚晃朗・東海林廣子・川村要子・飯田由民子・中村紀代・内海若子・高阪悦子
・北村志保子・佐藤文緒

会員の種類と会費(普通会員 300円以上・特別賛助会員 1,000円以上)

ご協力いただきました会費は、仙台市社会福祉協議会の福祉事業費のほか、5割相当額がおすまいの鶴ヶ谷地区社会福祉協議会に助成され、地域の福祉活動を支える大切な財源となっています。ありがとうございました。

編 集
後 記

鶴ヶ谷地区社会福祉協議会は、来年設立50周年を迎えます。これからも社協を宜しくお願い申し上げます。